

ダニの被害

- ・シカ・イノシシ等野性動物の多い所に多い
- ・行動・服装・予防・着替え・入浴
- ・ダニに噛まれる≠感染症 保有率0.1%~3%(ツツガムシ、マダニはもっと低い)

もし噛まれたら

- ・噛まれて時間が経っていない→ワセリンを虫ごと塗り、30分放置後ガーゼ等でふき取る。
 - ・落ちない場合(時間が経つとセメント状物質でくっつく)、皮膚科で皮膚ごと切除
- ※決して無理に取らない。潰さない。

13

ツツガムシ病:

リッケチア(細菌)、媒介ダニ:ツツガムシ

病状:発熱、刺し口、発疹、潜伏10~14日

抗生物質 テトラサイクリン系 広島県では、年間十数人発症。

日本紅斑熱:1984年徳島で確認

リッケチア(細菌)、媒介ダニ:マダニ類

病状:発熱、刺し口、発疹、潜伏2~8日、死亡例も

抗生物質 テトラサイクリン系。 広島県では、年間20~30人発症。

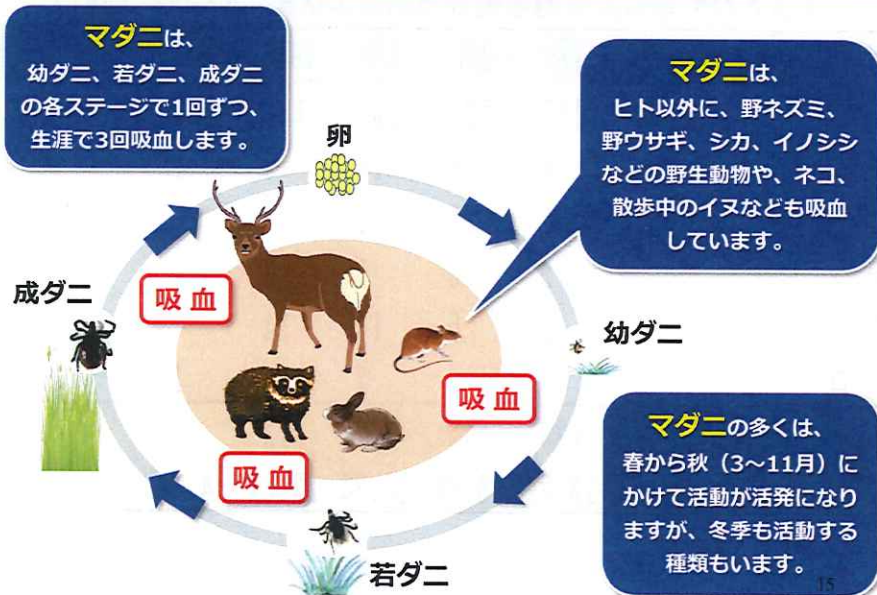
SFTS重症熱性血小板減少症候群:ウィルス、媒介ダニ:マダニ類

病状:下痢、発熱、刺し口、血小板・白血球減少、潜6~14日、死亡例も

有効な薬はない。 広島県では、年間数人発症。

14

参考資料 3) マダニの生活環



ツツガムシ病は、ツツガムシリケッチアの感染によって引き起こされる、人獣共通感染症。ツツガムシが媒介する。症状の初期はインフルエンザ様を示す事もあり、医師が早期に確定診断することが重要になる。別名、藪チフスとも呼ばれる。

北海道以外全国、広島では、太田川流域に多い

「恙」(つつが)は病気や災難という意味



16